

令和6年度 定期監査に係る措置内容報告書 (地域部)

監査結果報告日	令和7年2月14日	措置内容報告日	令和7年3月17日
---------	-----------	---------	-----------

<< 観光課 >>	
1	<p>① 指摘事項の要旨</p> <p>市から実行委員会への委託事業が多く、財源の多くは市からの委託料で、委託を受けて実際に活動する委員会のスタッフは、ほぼ市の職員という状況にある。一つ一つの事業について、委託にするメリット・デメリットを勘案し、委託する効果の乏しいものは、市の直接実施に変更すべきである。</p>
	<p>② 原因</p> <p>観光事業が新設される度に実行委員会が設立され、常態化していたため。</p>
	<p>③ 措置内容（検証結果）</p> <p>令和5年度時点で事務局を観光課が担う実行委員会は計6団体ありましたが、事業の民間移行などにより令和7年度は2団体となりました。また、気球の飛ぶまち加西推進委員会において、気球係留業務については加西市観光協会に委託し、安全管理業務を中心業務としました。今後も実行委員会へ委託するべき事業かどうか業務の中身の精査を継続いたします。</p>

<< 文化スポーツ課 >>	
1	<p>① 指摘事項の要旨</p> <p>市から実行委員会への委託事業が多く、財源の多くは市からの委託料で、委託を受けて実際に活動する委員会のスタッフは、ほぼ市の職員という状況にある。一つ一つの事業について、委託にするメリット・デメリットを勘案し、委託する効果の乏しいものは、市の直接実施に変更すべきである。</p>
	<p>② 原因</p> <p>事業実施にあたり調整すべき事項が多く、職員の負担軽減のため、職員や関係団体を委員とした実行委員会形式にする傾向にあったため。</p>
	<p>③ 措置内容（検証結果）</p> <p>今後必要に応じて、実行委員会形式のメリットが少ないもの（市職員が実行委員会のほとんどを担うケースなど）については、市の直接実施形式を検討します。</p>
2	<p>① 指摘事項の要旨</p> <p>総合運動公園基本計画・基本構想については、理想を追い求めるあまり加西市民のニーズを超える過大な施設を整備することとなつては、整備財源的にも将来の管理コストの面からも禍根を残すことになりかねない。近隣市町においてはどのような大会・行事を年に何度ほど実施し、利用率はどの程度か、またその際の観客数、仮設施設の活用状況なども調べたうえ、それらから推定される市民ニーズにふさわしい施設規模とするよう検討されたい。</p>
	<p>② 原因</p> <p style="text-align: center;">—</p>
	<p>③ 措置内容（検証結果）</p> <p>総合運動公園整備にあたっては、近隣市の体育施設利用状況を調査するとともに、全国的にみ</p>

て自治体規模が近く、同規模・同形体の体育施設についても利用率や実施手法など各種マーケティング調査を行います。これに加えて、アンケート調査やリスニング等により市民ニーズを把握したうえで適切な施設規模を検討いたします。